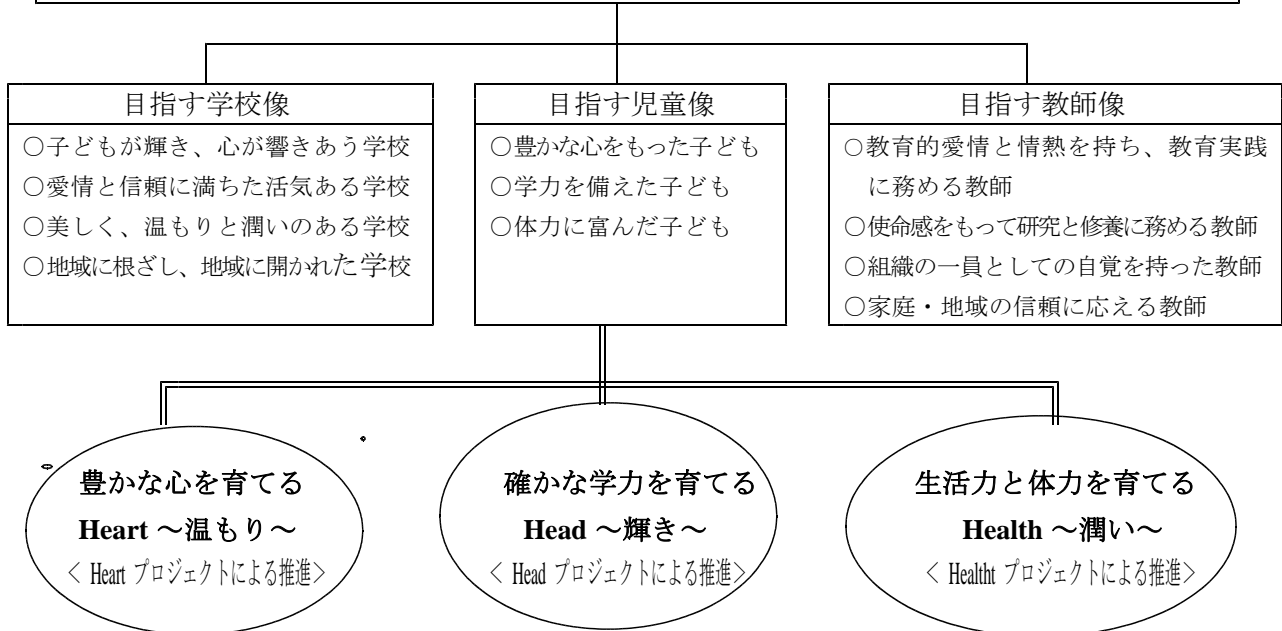


2 学校経営の構想

学校教育目標

豊かな心を持ち、健康で、よく学び、よく考え、主体的に行動する子どもの育成

～ 「楽しいあいうえお学校」の実現を目指して ～



《「楽しいあいうえお学校」》

あ・・・ さわやかあいさつ日本一の河江小	(道徳教育の充実・深化)
い・・・ いのちを大事にしよう河江っ子	(健康安全教育の推進と体力づくり)
う・・・ うつくしい学校をつくろう河江小	(環境教育の推進、豊かな心の育成)
え・・・ えがおで学ぼう河江っ子	(確かな学力の定着・向上)
お・・・ おもいやりいっぱい河江小	(人権教育の推進、基本的生活習慣の徹底)

《経営の基盤》

「教育は人なり」…教育の根本は、教職員の情熱と児童への愛情であることを深く自覚し、児童のよさと可能性を最大限に伸ばすために、全職員が一丸となり、質の高い河江小学校の教育を推進する。

- ① 人間尊重の精神を基底に、一人一人の児童のよさを見つけ“認め、ほめ、励まし、伸ばす”教育を展開する。また、教育公務員としての使命と情熱、教育愛をもち、絶えず研修と修養に努めるとともに、学校力を強化し、組織体としての教師力を発揮し、教育目標の達成に努める。
- ② 児童の将来を展望し、熊本型授業の展開により、基礎学力の確実な定着・向上と自己教育力の育成を図るとともに、児童の生きる力と豊かな人間力をはぐくみ、児童の自己実現を目指した生涯学習の基礎作りに努める。
- ③ 家庭・地域社会との連携を密にして、保護者・地域住民の負託に応える教育活動を推進し、開かれた学校づくりに努めるとともに、児童、地域、保護者との確固とした信頼関係を構築する。
- ④ ボランティア精神を醸成し、美しい学校づくりを通して、思いやりのある児童を育成するとともに、キャリア教育の推進を図り、豊かな心を持ち自ら考え行動する児童の育成を図る。
- ⑤ 国際社会から信頼され、我が国と郷土を愛する児童を育成する。